

## 編集後記

### ★今夏は 成人・高齢者は「COVID-19」、乳幼児は「手足口病」 全世代に「熱中症」と“三重奏（トリプル）”で流行

連日 暑い日が続き「熱中症特別警戒アラート」が発令中で、世間では 熱中症の罹患者が急増中です。熱中症で医療機関に受診した処、COVID-19 感染症や手足口病が判明するケースも増えているようです。今年の夏は 成人・高齢者は「COVID-19」、乳幼児は「手足口病」、全世代に「熱中症」と“三重奏（トリプル）”で流行中とされています。また 全国的に Coronavirus 感染症が大流行し『第11波』に突入したとも言われています。

四月より五類移行後、受診時には インフルエンザ等と同様に自己負担が発生するために、無症状なら受診や検査をしない人が増えており、世間では出勤も可能状況です。更に濃厚接触者も増加傾向にあります。処が 介護施設では職員不足にあえぐ中、勤務不可としている処や 無症状でPCR 検査陰性なら勤務可としている施設もあるようです。虚弱要援護高齢者を お世話する介護施設では、濃厚接触者の対応に対して苦慮しています。むつみ荘では 前者を採用してなんとかやりくりしております。

7月22日に明石市議会議員 に高齢者介護施設に対して、検査キット(抗原定性検査)や投薬に対して市単独で助成・補助について申し出ました。出来る限りの感染予防対策を行い、感染を持ち込まない・拡大しない等に注意して出勤をしてもらっているのが現状です。

処で 明石市では、秋の CoronavirusVaccine に対し、明石在住の65歳以上の高齢者には自己負担3000円、Influ. Vaccine は自己負担なしで接種ができます。但し 65歳以上の対象者(約8万人)に対して負担なしとなった関係上、接種率も50%から70%と上昇したと聞きます。Coronavirus の Vaccine 接種率も40%と予算組みしているようです。しかし接種により重症化・医療費抑制されるのであれば善しとするべきべきではないでしょうか。

まだまだ 酷暑が続きますが、これからが夏本番。十分な睡眠・栄養・水分を摂取して体調管理等には十分に気を付けてもらいたいものです。

体温が 気温を冷やす 猛暑かな  
死語になる 涼しいうちに お勉強  
梅雨明けに もう 秋風を待っている

令和6年 大 暑

(文責 MMY)



## 暑中見舞い申し上げます

職員一同